

平成27年11月5日  
(2015年)

雑賀小学校保護者様

和歌山市立雑賀小学校  
校長 森田 啓子

## 平成27年度 全国学力・学習状況調査結果の概要と具体的な取り組みについて

菊花香る季節になりました。保護者の皆様には平素より本校教育活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

さて平成27年度 本校の全国学力・学習状況調査の結果の概要とその分析による今後の具体的な取り組みをまとめましたので、お知らせいたします。

1 実施日： 平成27年4月21日（火）

2 対象： 第6学年

3 調査教科：国語・算数・理科

国語・算数ともに「基礎的・基本的な知識・技能が身に付いているかどうか」をみるA問題、「基礎的・基本的な知識・技能を活用することができるかどうか」をみるB問題があります。理科は「知識」に関する問題「活用」に関する問題があり、A区分（物質、エネルギー）B区分（生命、地球）の2つの区分から出題されています。

4 教科調査結果の分析より

### 《国語科の傾向とつきたい力》

A問題は全国平均をやや上回り、B問題は昨年度より5ポイント上がっています。全体的には昨年同様「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」「読むこと」「書くこと」に課題がみられます。

【課題】・主語と述語、修飾と被修飾と関係に注意し、文の構成を理解する力  
・漢字を読む力・書く力

【課題】・目的に応じて適切に引用する力  
・文章と図やグラフなどを関連付けて自分の考えをまとめる力

【課題】目的や意図に応じ、取材した複数の内容を整理して記事を書く力

### 《算数科の傾向とつきたい力》

A問題は全国平均とほぼ同じで、B問題は全国平均をやや上回っています。全体的には「数と計算」「数量関係」「図形」に課題が見られます。

【課題】・四則計算で小数点をそろえて位ごとに計算する力、異分母の加法・減法、分数の除法の計算をする力  
・日常生活の事象の解決に概数や概算を活用して目的に応じて合理的かつ能率的に判断する力

【課題】割合や単位量当たりの大きさを活用して合理的で適切な判断をする力

【課題】正三角形や二等辺三角形など、図形についての性質を理解し、それをもとに日常生活の中に図形を見出したり問題の解決に必要な図形の約束や性質を基に日常生活の事象を見直したりする力

《理科の傾向とつきたい力》

和歌山市の平均とほぼ同じであるが、全国平均と比べるとやや下回っています。

【課題】 観察・実験で実験器具の名称を正しく覚えたり、操作技能をつける。

【課題】 科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明する力。

【課題】 観察、実験の結果を整理し、考察することについて得られたデータと現象とを関連付けて考察する力

5 質問紙調査の傾向

質問紙調査・・・全国学力・学習状況調査では、国語・算数の学力調査の他、児童質問紙調査があります。この質問紙調査では児童の学校や家庭における学習状況や各家庭での指導の様子がわかります。

本校の結果で特に目立った項目だけを挙げたいと思います。

全国平均と比較しておおむねできている・・・○ 課題がある・・・△

〈基本的な生活習慣について〉

○決まった時間に起きる・寝る・朝食を毎日食べる習慣がついてきている。

△普段（月～金）1日3時間より長い時間

テレビやDVDを見たり聞いたりする・・・全国より約10%高い

テレビゲーム（コンピューターゲーム、携帯式のゲーム等を含む）をする  
・・・全国より約11%高い

〈学習時間について〉

○家で学校の宿題をしている・・・98.3%（昨年度より8%高い）

△1日あたりの勉強時間が長時間の児童と短い児童の差が大きい。

宿題はしているが、予習や復習など計画的に家庭学習をしている児童が少ない。

△学校の授業時間以外に読書をしないう児童の割合が大きくなっている。

△休みの日に地域の図書館を利用する児童が少ない。

〈学校での生活・授業について〉

○学校でみんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある児童が多い。

○ほとんどの児童は学校に行くのは楽しいと感じている。

○友達との約束や学校の決まりを守ろうとする規範意識が高くなってきている。

〈自尊感情〉

○ものごとを最後までやり遂げてうれしかった経験がある児童が多い。

△難しいことでも失敗を恐れないで挑戦する、自分にはよいところがあると自信をもっている児童の割合が低い

6 調査結果を受けて本校が取り組んでいくこと

○「分かる授業」にむけて授業の改善や研究を深める

・どの子も参加できる授業の展開を図る。

K・J法、ペア学習、グループ活動、プレゼン方式、課題の精選等

・スキルタイム、読書タイム、学びの時間の充実

・反復学習で「やればできる」実感を持たせ、自信を持たせる。

○ゲームやテレビに費やす時間を減らし、読書や学習時間を確保するよう、根気強く指導する

・「継続は力なり」の実践・・・ 読書・宿題・自主勉強

※おうちの方々のご協力をお願いします。

○何事も失敗を恐れず、最後まで粘り強く取り組む子どもを育てることを目標に努力していきたいと思います。